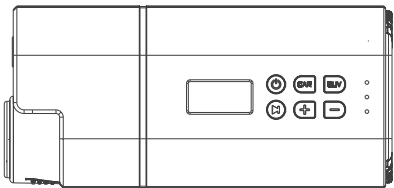


取扱説明書

型番：3R-IFL02

電動空気入れ
PONPRO 2
ポンプロ 2



※万一、足りないものがございましたら、弊社お問い合わせ窓口にご連絡ください。
※デザイン及び仕様については、改良のため予告なしに変更する場合がございます。
※本書に記載している商品名、サービス名等は各社の登録商標です。

安全上のご注意

ここに記載された注意事項は使用者やまわりの方への危害損害を防止するためのものです。各項目をよくお読みになり必ず守ってご使用ください。

警告

- ご使用前に本機や付属品などに損傷がないことを確認してください。感電・ショート・発火の原因となります。
- 濡れ手で製品を操作しないでください。感電・けがの原因となります。
- 過度の衝撃や振動を与えないでください。故障の原因となります。
- 可燃性の液体・ガス・粉じんのところで使用しないでください。製品から発生する火花により、発火や爆発の原因になります。
- ケーブルが傷んだり、差込みが緩い場合は使用しないでください。感電・ショート・発火の原因となります。
- 空気を入れるときは、エアチャック、アダプタ、バルブを確実に接続してください。エアホースの折れや絡まりなどで確実に接続されていないと、エアチャックや対象物が破損し、けがの原因となります。
- 空気を入れるときは、本製品の圧力計の値、本機および対象物の状態、エア漏れがないことを確認しながら行ってください。確認せずに空気を入れると、本製品や対象物が破損し、けがの原因となります。
- 対象物の最大圧力を超えて空気を入れないでください。対象物が破損して、けがの原因となります。
- 15分連続して使用する場合、10分以上間隔を空けてください。発熱によりモーターに負荷がかかり、故障の原因となります。
- 異音、異臭、発煙などの発生、本製品や付属品を破損させた場合は使用を中止し、バッテリーパックを取り外してください。火災・感電の原因となります。使用を停止して、お買い上げの販売店、または弊社問い合せ窓口にご相談ください。
- 人や動物に向けて空気を噴射しないでください。周囲の異物などが飛散して、けがの原因となります。
- 本製品を呼吸用の機器として使用したり、化学薬品などを噴射しないでください。身体に重篤な問題を及ぼす原因となります。
- 作業後にエアチャックを取り外すときは、ゆっくりと行ってください。急に取り外すと排気風によりエアチャック、アダプタ、または対象物が跳ねて、けがの原因となります。
- お手入れの際は、必ずバッテリーパック、各ケーブルを取り外してください。感電・けがの原因となります。
- 分解、修理、改造をしないでください。火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店、または弊社問い合せ窓口にご相談ください。
- 本製品、付属品に防水機能はありません。水に浸したり、水をかけたりしないでください。本体内部に水が入り、感電・ショート・発火の原因となります。
- 本製品のすき間や端子部分に、ピンや針金などの金属物や異物を入れないでください。感電・故障の原因となります。

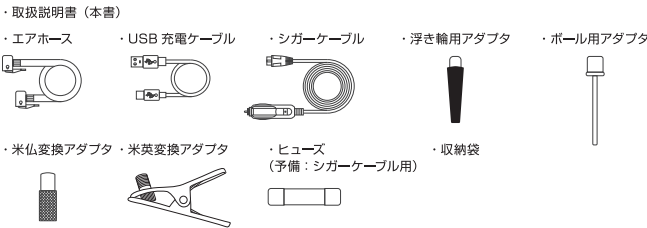
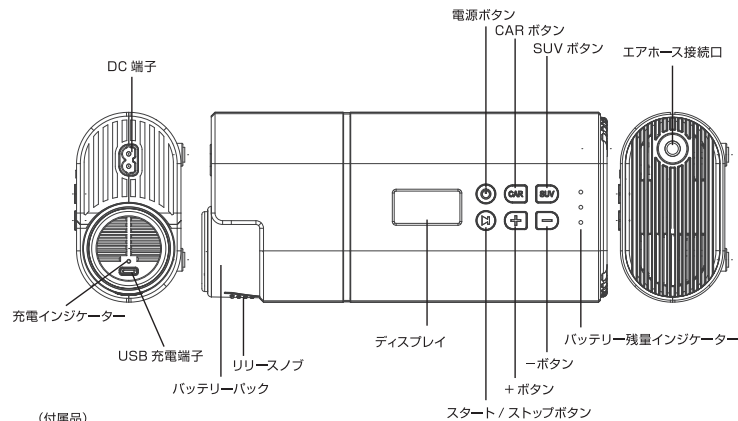
注意

- 本機の圧力表示は参考値と考えてください。車のタイヤなどへ空気充填後は調整済みの信頼できる計測機器で空気圧計測をお勧めします。
- 各ケーブルを抜くときはケーブルを持たず、必ず先端のプラグ部分を持ってください。ケーブルが傷み、感電・ショート・発火の原因となります。
- 安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人（子供含む）には、単独で使えないでください。感電・思わぬけがの原因となります。
- 本製品や付属品に示された安全情報や定格表示を合わせて確認の上、本来の目的以外に使用しないでください。思わぬ事故の原因となります。
- お手入れの際に、シンナーなどの有機溶剤、クレンザーなどの研磨剤、金たわしなどを使用しないでください。製品の変形、変色、変質の原因となります。

1

2

各部の名称



3

電源について

本製品は、「バッテリーパック」または「車（12V車）のシガーソケット」を電源として使用することができます。

●バッテリーパックを使用する

バッテリーパックを使用するには、事前に充電が必要です。

(!お願い) 事前に別途 USB 充電アダプタ (DC5V、2A 出力可能なもの) をご準備ください。
(!お願い) バッテリー性能を保ち、長く使用していただくために、少なくとも 3 か月に一度は充電を行ってください。

(!注意) バッテリーパックを充電しながら使用（充填）することはできません。

●充電方法

1. リリースノブ (①) を押しながら、バッテリーパックを引き出します。

(!お願い) 本体に取り付けたままでも充電は可能ですが、誤操作防止のためバッテリーパックを取り外して充電されることをおすすめします。

2. 付属の USB 充電ケーブルで、バッテリーパックの USB 充電端子 (②) と USB 充電アダプタを接続し、コンセントに差し込みます。

3. 充電中は充電インジケータ (③) が「赤色点灯」、充電が完了すると「緑色点灯」します。

4. 充電が完了したらケーブルを抜き、バッテリーパックを本体に取り付けてください。

(!注意) 充電しながら空気充填はできません。

4

●車（12V車）のシガーソケットを使用する

(!警告) シガーケーブルでの使用は 12V 車専用です。24V 車には接続しないでください。故障の原因となります。

(!注意) シガーケーブルを接続しても、バッテリーパックは充電されません。

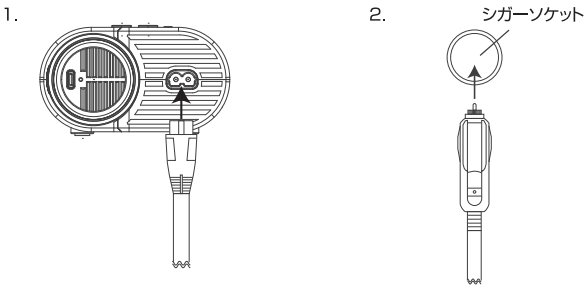
1. 付属のシガーケーブルのメガネ型端子側を向きに注意しながら製品側面の DC 端子に接続します。

(!お知らせ) バッテリーパックを取り外さなくても使用できます。

2. プラグ側を、車のシガーソケット（アクセサリソケット）に差し込みます。

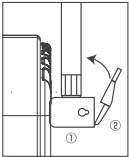
3. 車のキー位置を「ACC」、またはパワースイッチを「アクセサリモード」にしてください。

(!注意) エンジン始動した状態でも使用できますが、不慮の事故を防止するため、「ACC」または「アクセサリモード」で使用してください。



5

エアホースを接続する



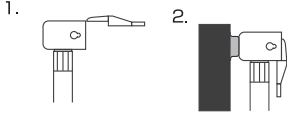
エアチャック (①) のロックレバー (②) を開放状態にし、本製品のエアホース接続口に差し込み、ロックレバーを閉じ固定します。
※ロックレバーを下げる際、少々固いですが問題ありません。

* 充填する対象により使用するアダプタ、接続手順が異なります。

●米式バルブ(車、バイク、マウンテンバイク など)の場合

* アダプタは使用しません。

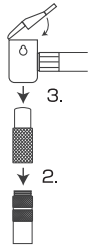
1. エアチャックのロックレバーを開放状態にします。
2. タイヤのバルブキャップを外し、エアチャックを差し込み、ロックレバーを閉じて固定します。



●仏式バルブ(ロードバイク、クロスバイク など)の場合

* 米仏変換アダプタを使用します。

1. タイヤのバルブキャップを外し、バルブコア (小ねじ) を緩めます。
2. 米仏変換アダプタをバルブにねじ込みます。
3. エアチャックのロックレバーを開放し、エアチャックを米仏変換アダプタに差し込み、ロックレバーを閉じ固定します。

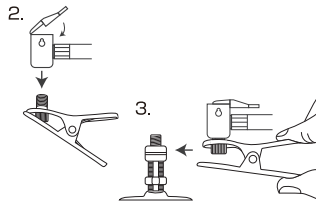


6

●英式バルブ(シティサイクル など)の場合

* 米英変換アダプタを使用します。

1. タイヤのバルブキャップを外します。
2. エアチャックのロックレバーを開放し、エアチャックを米英変換アダプタに差し込み、ロックレバーを閉じ固定します。
3. 米英変換アダプタをバルブに挟み入れます。



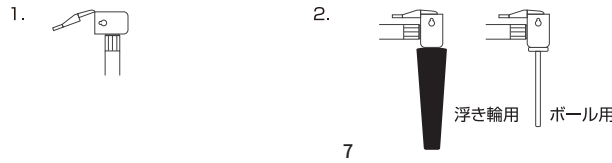
●その他のアダプタを使用する場合

浮き輪、ビーチボールなどビニール製のレジャー用品の場合
→浮き輪用アダプタを使用

サッカーボール、バレーボールなど
→ボール用アダプタを使用

1. エアチャックのロックレバーを開放状態にします。
2. アダプタ (浮き輪用またはボール用) をエアチャックに差し込み、ロックレバーを閉じ固定します。
3. 浮き輪、ボールなどの空気弁 (ゴムバルブ) にアダプタを差し込みます。

(!注意) ボール用アダプタは、空気弁に対して真っすぐに抜き差ししてください。針 (ニードル) 部分が折れ、破損する原因となります。



7

空気を入れる

●設定した圧力まで充填する

1. 電源を入れる
電源ボタンを押すと電源が ON され、ディスプレイが点灯し、接続されたタイヤなどの圧力が表示されます。

(!お知らせ) 英式バルブ、仏式バルブの自転車や、浮き輪などは現在の圧力値が表示されず、ゼロ表示となります。



またバッテリー残量インジケータが点灯し、3 つの LED の点灯状態でバッテリーで残量目安を確認できます。

(!お知らせ) シガーケーブルで使用している場合は、バッテリー残量インジケータは全て点灯します。

・ 3 つ点灯 67%~	・ 2 つ点灯 34%~ 66%	・ 1 つ点灯 ~ 33%
○	○	○
○	○	○
○	○	○

2. 表示する圧力単位を選ぶ
電源ボタンを短く押すと表示圧力単位を変更できます。選択できる単位は以下の 2 種類です。

・ kPa (キロパスカル)
・ Bar (バール)

3. 圧力を設定する
+ ボタン、- ボタンで充填したい圧力に設定します。
設定中 (ボタン操作中) は、設定値が点滅表示されます。
希望の圧力を表示させた状態のまま 3 秒程度放置すると、元の表示 (現在圧力表示またはゼロ表示) に戻りますが、設定した圧力値は有効です。
設定可能な範囲は、20 ~ 995kPa、0.2 ~ 10.3Bar です。

4. 充填を開始する
スタート / ストップボタンを押すと充填を開始します。
充填中は現在の圧力値を表示し、設定値に達するまで充填を続けます。
途中で中止するにはもう一度スタート / ストップボタンを押します。

(!警告) 15 分連続して使用する場合、10 分以上間隔を空けてください。発熱によりモーターに負荷がかかり、故障の原因となります。

(!警告) 使用中はその場を離れず、必ず対象の空気の入り具合を確かめながら行ってください。空気を入れすぎると、対象物の破損、けがの原因となります。

(!注意) 1 分以上連続して使用した際は、エアホースの取り回しにご注意ください。エアホースが熱くなり、やけどの原因となります。

(!注意) 使用中は大きな音がします。周囲に配慮して使用してください。

(!注意) 浮き輪などの場合、充填中も圧力値表示がゼロ表示から変わらず、そのまま約 50 秒間動作すると電源が OFF になります。さらに充填が必要な場合は、再度電源を ON にし、スタート / ストップボタンを押し、充填を再開してください。浮き輪の状態を確認しながら希望の空気圧になるまでこれを繰り返し行ってください。

5. 電源ボタンを長押しする、または未操作状態で約 50 秒間経過すると電源が OFF されます。

9

●簡単に圧力設定をする

1. CAR ボタン、SUV ボタンに車に適した圧力値がそれぞれ設定されています。
・ CAR ボタン → 250kPa に設定されます。多くの普通乗用車に対応します。
・ SUV ボタン → 300kPa に設定されます。SUV 車に対応します。

(!警告) これは簡易的な機能です。車本体の表示や取扱説明書に従い、「指定空気圧」での充填を強く推奨します。空気圧が適切でないと、燃費・操縦安定性の低下、振動、偏摩耗、発熱を誘引し、重大事故の原因となります。

2. スタート / ストップボタンを押すと充填を開始します。

●空気充填完了後

エアチャックを開放し (アダプタも) 取り外し、空気が漏れないように、キャップなどを取り付けます。

(!警告) 空気を入れた後にエアチャックを取り外すときは、ゆっくりと行ってください。急に取り外すと排気風によりエアチャック、アダプタ、または対象物が跳ねて、けがの原因となります。

故障かな？と思ったら

●電源が入らない (バッテリー使用時)
・ バッテリーパックが充電されていない。
→満充電にして再度お試しください。

●電源が入らない (シガーケーブル使用時)
・ 車のシガーソケット (アクセサリソケット) へ接続されていない。
→シガーソケット (アクセサリソケット) へ正しく接続してください。
・ 車のキー位置が「OFF」、またはパワースイッチが「OFF」になっている。
→使用時には、車のキー位置を「ACC (アクセサリ 位置)、またはパワースイッチを「アクセサリモード」にしてご使用ください。
・ シガーケーブルのヒューズが断線している。
→ヒューズを交換してお試しください。

●圧力値が表示されない
・ 英式バルブや仏式バルブ、浮き輪などに接続している。
→構造上これらに接続しても現在の圧力値は表示されません。

●充填されている数値がゼロのままその後電源が落ちてしまう
・ 浮き輪などに接続している。
→浮き輪などの場合、充填中も圧力値表示がゼロ表示から変わらず、そのまま約 1 分間動作すると電源が OFF になります。
* さらに充填が必要な場合は、再度電源を ON にし、スタート / ストップボタンを押し、充填を再開してください。
* 浮き輪の状態を確認しながら希望の空気圧になるまでこれを繰り返し行ってください。

●充填が終わらない
・ 空気が漏れている
→エアホース、各アダプタの接続を確認し、ロックレバーをしっかりと下げ固定してください。
→用途に合ったアダプタを使用してください。

10

11

お手入れ方法

●シガーケーブルのヒューズ交換方法

1. シガープラグの先端部分を回して取り外します。
2. ヒューズを取り出し、新しいもの（15A）に交換します。
3. 下図の通り部品が揃っていることを確認の上、先端部を取り付けます。



●本体のお手入れ

(!警告) お手入れの際は、必ずバッテリーパック、各ケーブルを取り外してください。感電・けがの原因となります。

(!警告) 本製品、付属品に防水機能はありません。水に浸したり、水をかけたりしないでください。本体内部に水が入り、感電・ショート・発火の原因となります。

(!注意) お手入れの際に、シンナーなどの有機溶剤、クレンザーなどの研磨剤、金たわしなどを使用しないでください。製品の変形、変色、変質の原因となります。

お湯または水を含ませた柔らかい布を固く絞り、拭いてください。

12

ご使用済みの製品の廃棄に関して

内蔵されている電池のリサイクルにご協力ください。
本製品にはリチウムイオンバッテリーが内蔵されています。
最終的に廃棄する場合には弊社問い合わせ窓口までご連絡ください。

13

製品仕様

商品名	電動空気入れ PONPRO 2 ポンプロ 2
型番	3R-IFL02
設定圧力範囲	20 ～ 995kPa 0.2 ～ 10.3Bar
連続使用可能時間（約）	15 分
充電時間（約）	4 時間 ※USB 充電アダプタ（DC5V/2A）使用時
エアホース長（約）	60cm
シガーケーブル長（約）	3m
サイズ（約）	214×100×55mm
重量（約）	700g
付属品	エアホース、各種アダプタ（4 種類）、シガーケーブル、USB 充電ケーブル、ヒューズ、収納袋

14

サポートおよび企業情報

製品保証：ご購入日から6ヵ月間

※注文確認メール、あるいは店頭購入の場合は販売店の納品書やレシートなど、購入日がわかる書面の保管をお願い致します。

製品に関するお問い合わせ先

※下記サポートセンターもしくは販売店へお問い合わせ下さい。



product-support@3rrr-hd.jp



092-260-3033



FAX 092-260-8506



スリーアール

スリーアール株式会社

〒812-0008 福岡市博多区東光2丁目8-30-2階